

目標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

7月号／2009年7月1日発行

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

6月通常例会

於 いわき建設会館 5F会議室 平成21年6月12日(金) 午後6時30分～

演題/ ~莊子に学ぶ経営術~ 講師/東北大学教養部 教授 浅野裕一氏



いわき経済同友会の平成21年度第3回6月通常例会が、去る6月12日いわき建設会館5Fにて行われました。

例会の司会、三室啓記さんによる開会の挨拶のあと、「いわき経済同友会目標:三つの目的」を唱和しました。

続いて里見潤代表幹事より挨拶がありました。「景気は相変わらず厳しい状態です。一部には秋口から何とか回復してくるのではという見通しもあるようです。我々もそういう希望を抱きつつ、力を合わせてこの状況をしのいでいきたいと思います」ということで、周りの元気な企業さんのいろいろな情報も参考にしながら、現在の厳しい状況を開いていかなければなりません。自分たちが元気なれば、地域も活性化してくるわけですから、ここが頑張りどころであります。

例会は、引き続き報告連絡事項に入りました。グループ会報告、委員会報告があり、6月の新入会員として、渡辺製菓製パン有限会社の渡辺浩好さんと、株式会社アイウェイイナバの稻葉広直さんが紹介されました。6月の誕生月花鉢プレゼントは、カラランコエ。「柔軟性、思い出、おおらかな心」といった花言葉があるそうです。長谷川雅子さん(6月14日)と、松尾幸治さん(6月25)に贈られました。



里見潤代表幹事 長谷川雅子さん(6/14生)

講演会は、まず里見代表幹事から「アメリカに端を発したこの世界同時不況も、つきつめればただ儲かればいいといった考えの行き着いた先なのかという気もします。経営者としてこの状況を打破するには、今までとは違う哲学を持つことも必要な時代なのかもしれません。そういう意味で今日の講演は『莊子に学ぶ経営術』ということですが、今まで莊子と会社経営が結びつく話はなかったように思います。それだけに楽しみな講演であります」と挨拶がありました。

山口副代表による講師紹介のあと、浅野裕一氏による講演になりました。浅野氏はまざご自身の経験



莊子像(『三才図会』)

宋人の莊周

莊子(莊周)は、儒家の孟子とほぼ同じころ、前4世紀後半に活動した思想家である。生没年は厳密には不明だが、彼の友人であり論敵でもあった惠施(けいし)は、魏の惠王(在位 前370~前319年)と襄王(在位前318~前296年)の宰相として仕えたことがあるので、莊周の活動時期もほぼこれと重なり合うと推定できる。

莊周(姓=莊、名=周)。字は子休とされるが、字についての確たる根拠に乏しい。

莊子の著書と言われる『莊子』(そうじ)には、内篇七篇、外篇十五篇、雜篇十一篇があり、この内で内篇だけが莊子本人の手によるものと見られ、それ以外は弟子や後世の人の手によるものと見られている(異説あり)。

33篇からなる莊子のテキスト→



『莊子』逍遙遊篇



報道各社との懇談会開催

6月16日(火) 於:正月莊

恒例の報道各社との懇談会が6月16日に報道各社17名、同友会15名の参加で開催されました。

新聞・ラジオ・テレビの市内各社をお迎えしての懇談会。里見代表幹事のあいさつ、同友会の今年度の組織・事業説明があり、理解と協力を要請。

出席者全員の自己紹介のあと、懇談会に移りました。

参加者それぞれが交流に花を咲かせました。



【企画総務委員会】

を踏まえて、中国の思想家に触れるようになつたいきさつから入りましたが、冒頭からユーモアを交えた巧みな話術に、会場はあつという間に引き込まれてしまいました。「孫子は私の専門ですが、実は『孫子の兵法は経営に何の役にも立たない』と話しているくらいなんです」とか、「もちろん『莊子に学ぶ経営術』も存在しないんです」という具合で、その自在な展開とわかりやすい内容に非常に充実した時間を過ごすことができました。

さて、この話がこれからの経営に役立つかどうか?それは我々の活かし方次第なのかもしれません。



いなばひろなお
稻葉広直
株式会社アイウェイイナバ
代表取締役社長
業種／サービス業
生年月日／昭和34年10月29日
会社所在地 〒973-8411
いわき市小島町2丁目10-10

新入会員紹介

皆さん 宜しくお願いします!



わたなべひろよし
渡辺浩好
渡辺製菓製パン有限会社
代表取締役
業種／パン菓子製造・炊飯業
生年月日／昭和36年8月14日
会社所在地 〒974-8232
いわき市錦町中迎4-1-1

6月グループ会報告

C/S 研究グループ会

■日 時 5月24日(水曜日)18:30~

■場 所 報徳苑

■内 容 6月度は5月に引き続きディスカッション形式で顧客満足について研究しました。

ディスカッションに入る前に岩尾さんよりCSの一環として岩尾さんが審査員資格を持つ電話応対検定「もしもし検定」について説明がありました。

引き続き参考資料として、「顧客満足チェック表」のサンプルを3種類確認しました。

内容を企業の事業形態に合わせて置き換えチェックをすることにしました。



次に「マナー研修」のテキストをもとに各種接客にあたっての言葉使いや行動について誤った認識がないかどうか確認しました。

最後に①「自分がお客だったら企業において社員にまず何をして欲しいか」②「自分以外の社員が顧客に対して欲しい事は何か」③「また必ず行きたい企業とは」の3点についてディスカッションいたしました。

メンバーからは実体験を元に多くの意見や思いについて話が出され有意な意見交換ができました。

経営品質向上グループ会

■日 時 6月29日(月曜日)19:00~

■場 所 報徳苑

■内 容 『社長のための経営計画書をどうつくるか!』

講師 みらい研究所 大和田 宏氏

～先の見えない時代の生き残り、勝ち残り～

○一倉定方式の経営計画書について

経営計画策定以前の問題…社長の姿勢

良い会社とは…正しい姿勢を持っている社長の会社

正しい姿勢とは…お客様の要求を満たすことを基本姿勢にしてのワンマン

ワンマン経営こそ本当の経営！

なぜか？ 社長は経営のすべての責任を負う



合議制・民主的経営は間違い

革新はリスクを伴う…リスクのない決定はたいしたことのない事案

革新は、抵抗、批判、反対、尻ごみ、悲鳴、混乱を伴うもの

○一倉方式経営計画書は魔法の書

1. 社長の迷いがなくなる。

2. 先の見通しがつくようになる。

3. 社長は目先の雑務から解放される。

4. 銀行から信頼される。

5. 従業員が働きすぎて困るくらいになる。

○利益計画・販売計画・設備計画・要員計画・資金運用計画と期末目標のB/S

○方針書の作り方

経営戦略グループ会

■日 時 6月18日(木曜日)18:30~

■場 所 いわき建設会館

■内 容 「トップのための人事・給与体系について」社会保険労務士佐藤事務所 佐藤健児社長の講演会を開催いたしました。

高崎グループ長の司会により、不況期の人事対策として、経営者の一方的な「不利益変更」により、労働者が労働基準監督署に駆け込むケースが急増しています。

「やっていいこと」と「してはいけないこと」をよく理解することが経営者としては必要であると述べられ、不況対策として、人件費の抑制・削減策として、新規採用の抑制、退職不補充、賃上げ抑制・見送り・引き下げ、出向・転籍派遣契約、請負契約解除、早期退職優遇制度などがあげられます。十分注意して行って頂きたいと解説がありました。

以下については質問に対し解説をまじえてお話を頂きました。
 ①自己都合退職と会社都合退職との違いについて、会社としてどのような負担や手続きの違いがあるか？また労働基準法第20条および労働契約法16条の解説を頂きました。
 ②総務部門から営業部門への移動について問題はないか？について、人事権の乱用は許されないが、就業規則で対応できる。
 ③賃金(基本給など)の引き下げは可能か？一律引き下げは、パフォーマンスの高い人ほど不満に感じ会社を辞めてしまうので、人事評価でメリハリをつけた配分を検討し、給与制度そのものを変更する。
 ④手当の見直し(廃止・引き下げ)は可能か？就業規則に支給条件が定められていれば労働の対価として賃金になるので、就業規則の不利益変更の枠組みで考え、成果型賃金に移行していくことが重要である。
 また労働契約を6ヶ月間3回以上続けた場合、期間満了時には、一般社員と同等扱いになることを学びました。
 質疑応答の後寺主副代表幹事より、今後の日本の労働人口の減少に伴い外国人労働者の受け入れに関する課題と講師に対する謝辞を頂き講演会を終りました。

人材交流グループ会

- 日 時 6月23日（火曜日） 18:30～
- 場 所 セベバレステロスゴルフクラブ泉コース
- 内 容 会員企業紹介または、外部団体・組織との意見交換会②（担当：坂本副グループ長）

まず始めに、セベバレステロスゴルフクラブ坂田支配人による、自己紹介、ゴルフ場の運営についての紹介を頂きました。

次に、フランパク里見氏からフランパクの開催予定の案内をいただき、参加者からいわきに関連するアンケートを取りました。

残りの時間を利用して、長瀬印刷様、渡辺製菓製パン様、鈴木電機吾一商会様より商品・事業案内をして頂きました。



7月グループ会ご案内

- CS研究グループ会／7月22日(水) 18:30～
報徳苑 生き残る会社と生き残れない会社の違いまとめ予定
- 経営品質向上グループ会／7月27日(月) 19:00～
一平にて納涼会の予定
- 経営戦略グループ会・人材交流グループ会
7月14日(火) 8:30～ サラブレッドC.C
合同懇親ゴルフ会
- いわきブランド研究会／7月31日(金) 18:30～
ふだん着のフランス料理 Kitao

会員はどのグループ会にも出席できます。
グループ長にお申し込み下さい。

いわきブランド研究会

- 日 時 6月19日(金曜日) 12:00～
- 場 所 地魚料理ともえ
- 内 容 いわきの地魚料理を堪能する及び今後の活動について

始めに武藤会長より「常磐もの潮目のさかな」のブランド化と認証制度についてお話をありました。

先日、会長がいわき市商工観光部へ出向き取扱店の認証制度づくりを提案した際、商工観光部において現在検討中との返答をいただきました、また去る5月20日に「いわき市水産業振興協議会」が設立されたことを受け同協議会の下にテーマごとに専門部会が設置される予定であり、それらの推移をみながらどのような連携が可能かを考えたいたいとのことでした。

会議の後、おいしく地元の魚料理をいただきました。



事務局だより 7・8・9月予定

- | | |
|-----------|---------------|
| 7月16日 | 新入会員オリエンテーション |
| 8月6日 | 幹事会 |
| 8月13日～16日 | 事務局夏休み |
| 8月20日 | 8月例会 |
| 9月3日 | 新入会員オリエンテーション |
| 9月16日 | 9月例会 |

7月納涼例会開催のご案内

7月15日(水) スパリゾートハワイアンズ ラピータ

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| P.M.6:30～ 例 会 | 講 演 『ピンチをチャンスに 地域と共生』 |
| P.M.7:00～ 講演会 | 講師/スパリゾートハワイアンズ 取締役企画部長 坂本征夫氏 |
| P.M.7:30～ 納涼会 | 会費/5,000円 |

酒席を考慮し送迎バスを準備いたしますのでご利用下さい。酒気帯び運転は厳禁です。



いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます
●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

発 行 いわき経済同友会 里見 潤
編 集 情報委員会 委員長 山名二郎
副委員長／阿部晴康・岩尾英子・坂本和久・清水雅昭・中田博道

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp